

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 31 主日 31st Sunday in ordinary time

イエスを見るために、走って先回りし、いちじく桑の木に登った (ルカ 19・4)

He ran ahead and climbed a sycamore tree to catch a glimpse of Jesus (Lk 19:4)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15
1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo
Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



本日 ! カトリック葛西教会バザー

Kasai Catholic Church Bazaar

Oct 30th 2016 (11 : 30 am ~ 2 : 00pm)

フリーマーケット、各国料理、お菓子など出店多数!

奮ってご参加ください!

Join the fun! Share the good time!

駐車場/駐輪場は利用できませんのでご注意ください。

Please note that parking space for cars/bikes are not available on the day.

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第 4 日曜日のミサ後 11 : 30 より小聖堂で行います。11 月は 20 日(日)です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

(宣教部 : シスター植木)

献堂 50 周年記念事業第 5 期献金報告(修正)

2016 年第 5 期報告 (9 月末現在)

申込者数 : 70 名 (目標 : 200 名)

献金合計 : 1,494,200 円(目標 : 3,000,000 円) 1 期からの合計は 11,949,086 円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

50 周年ロザリオの祈りの報告(2016 年分)

9 月 12 名 190 環です。累計で 101 名 1,520

環です。今年は 3,000 環が目標です。よろしくお願

い致します。(50 周年委員会)

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary totals **11,949,086** yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

Tagalog na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa umaga). November 2, December 7 ang unang Mierkules sa mga darating na buwan. May kumpisal at novena din sa mga ganoong araw.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は 11 月 17 日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。12 月はお休みです。

共同祈願の祈り

キリスト、
あなたはわたしの救い主。

その他今後の予定

- 11月02日(水) 初水曜日 Tagalog Mass Araw ng Kaluluwa_
- 11月06日(日) 年間第32主日 教会委員会
- 11月13日(日) 年間第33主日
- 11月19日(土) 壮年部 巡礼
- 11月30日(日) 王であるキリスト

今週の掃除は11月05日(土)
南葛西・江東です。皆様ご参加ください。
This Week's Church Cleaning Duty
November 05th Saturday
Minami-Kasai・Koto Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備
葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『年間第31主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (19:1-10)

〔そのとき、〕イエスはエリコに入り、町を通っておられた。そこにザアカイという人がいた。この人は徴税人の頭で、金持ちであった。イエスがどんな人か見ようとしたが、背が低かったので、群衆に遮られて見るができなかった。それで、イエスを見るために、走って先回りし、いちじく桑の木に登った。そこを通り過ぎようとしておられたからである。イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。これを見た人たちは皆つぶやいた。「あの人は罪深い男のところに行って宿をとった。」しかし、ザアカイは立ち上がって、主に言った。「主よ、わたしは財産の半分を貧しい人々に施します。また、だれかから何かだまし取っていたら、それを四倍にして返します。」イエスは言われた。「今日、救いがこの家を訪れた。この人もアブラハムの子なのだから。人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (19 : 1-10)

I have come to seek out what was lost

Jesus entered Jericho and was going through the town when a man whose name was Zacchaeus made his appearance; he was one of the senior tax collectors and a wealthy man. He was anxious to see what kind of man Jesus was, but he was too short and could not see him for the crowd; so he ran ahead and climbed a sycamore tree to catch a glimpse of Jesus who was to pass that way. When Jesus reached the spot he looked up and spoke to him: "Zacchaeus, come down. Hurry, because I must stay at your house today." And he hurried down and welcomed him joyfully. They all complained when they saw what was happening: "He has gone to stay at a sinner's house!" they said. But Zacchaeus stood his ground and said to the Lord, "Look, sir, I am going to give half my property to the poor, and if I have cheated anybody I will pay him back four times the amount." And Jesus said to him, "Today salvation has come to this house, because this man too is a son of Abraham; for the Son of Man has come to seek out and save what was lost."

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

司祭：主イエス・キリスト、

全員：あなたは、わたしたちが天の御父おんちちのようにいつくしみ深い者となるよう教え、あなたを見る者は御父おんちちを見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまな ざしによって、

右側：ザアカイとマタイは富への執着しゅうちやくから解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人ぬすびとには樂園が約束されました。

左側：あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

右側：何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

左側：あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、心から思いやることができるようお望みになりました。

全員：これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感じることができますように。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人によい知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧よくあつされている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができますように。

司祭：この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。 アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麴町教会、八王子教会、西千葉教会です。

（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）